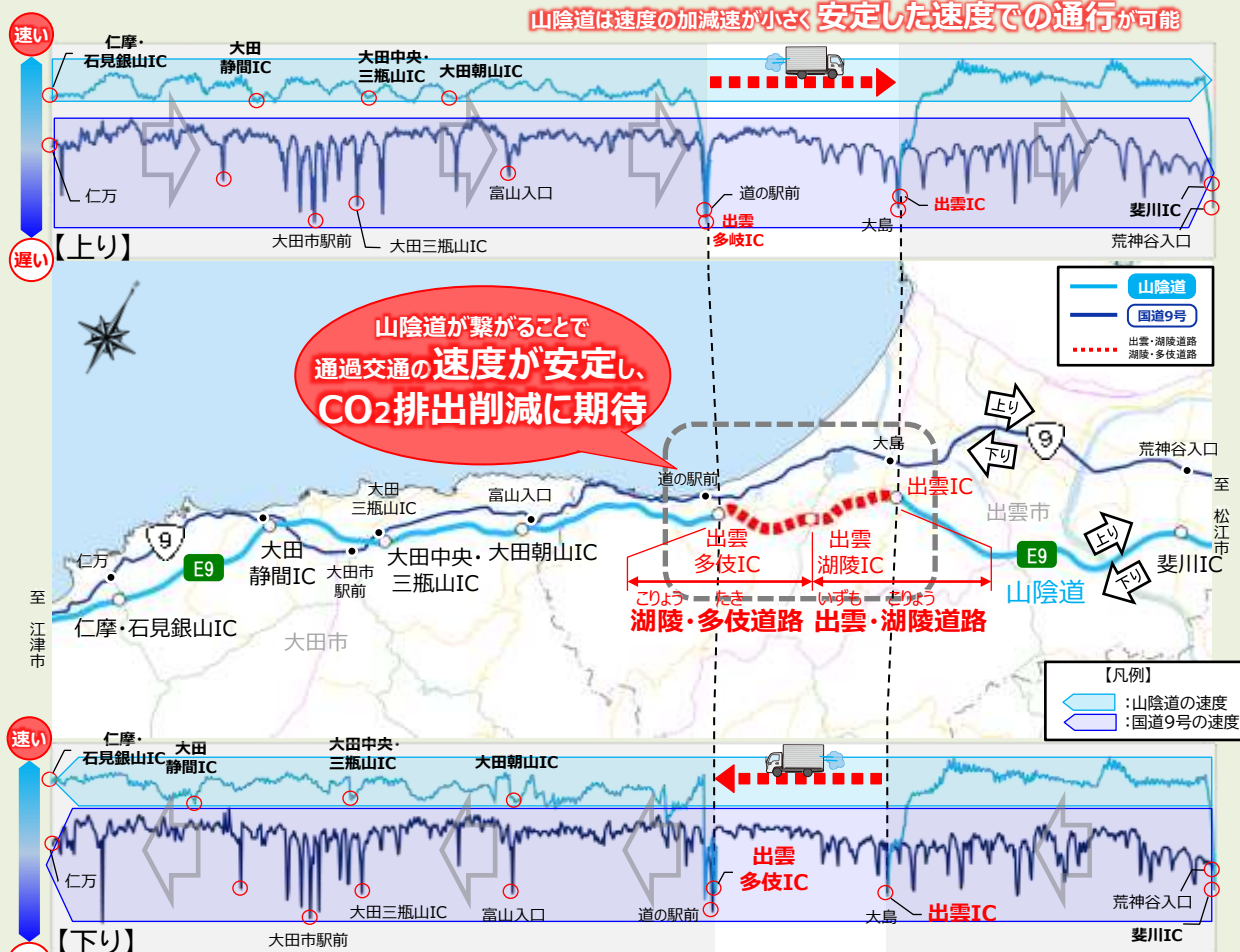


低炭素な交通に貢献

- 出雲・湖陵道路及び湖陵・多伎道路に並行する国道9号は、信号交差点が複数点在しているため、加減速が生じておりCO₂の排出量が多い状態となっている。
- 出雲・湖陵道路、湖陵・多伎道路の開通によって、通過交通が山陰道へ転換し、旅行速度の向上によるCO₂排出量の削減効果が期待されます。

山陰道と国道9号の加減速発生状況

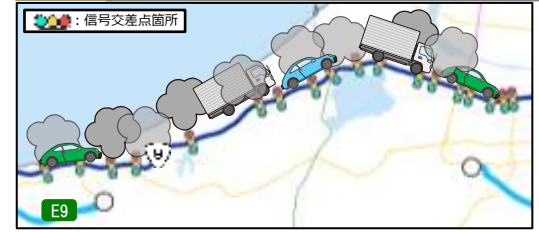
CO₂排出量の増加には車両の加減速が関連することから、山陰道と国道9号の加減速発生状況を確認



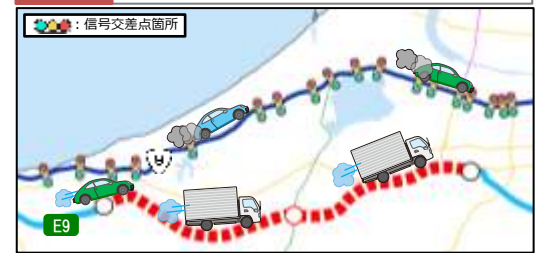
信号交差点が多い国道9号は加減速が大きい 資料：ETC2.0プローブデータ(R6.8)

排出量変化のイメージ

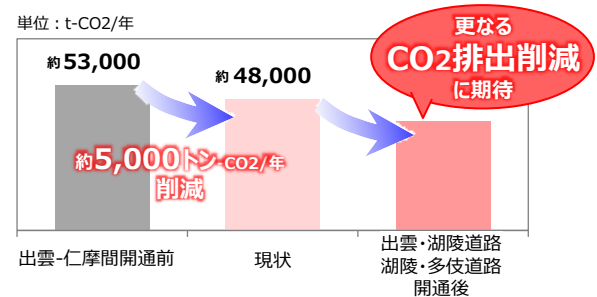
開通前 信号交差点が多い箇所では、車両の加減速が生じCO₂増加の要因となっている。



開通後 国道9号から山陰道に車両が転換することで安定した走行が可能となり、CO₂排出量が削減される。



道路整備によるCO₂削減効果



【道路環境影響評価等に用いる自動車排出係数の算定根拠(平成22年度版 国土技術政策総合研究所)を基に、以下のデータを用いて試算
【開通前】H27全国道路・街路交通情勢調査
【現 状】R3全国道路・街路交通情勢調査、ETC2.0プローブデータ(R6.8)、交通量調査(開通半年後)